

## タジキスタン国別研修「政策評価とプロジェクト形成」に係る 高知県視察実施について

- ①2/15(水) 9:00-11:00 高知県講義(産業振興計画)  
②2/15(水) 14:00-17:00 馬路村役場、農協視察  
③2/16(木) 10:00-14:00 四万十町役場、四万十とまと視察



JICA(独立行政法人国際協力機構)は、国際開発センター(IDCJ、東京)の協力の元、2/6(月)～2/20(金)にかけて、2022年度タジキスタン国別研修「政策評価とプロジェクト形成」(来日)を実施し、その中で2/15(水)～16(木)の間、高知県での視察を行います。

タジキスタンでは「2030年までの国家開発戦略(NDS2023)」及びその下位計画である「中期開発計画2021-2025(MTDP2021-2025)」を現在実行中ですが、その計画の実行性を高めるため、各省に計画策定・評価・モニタリングができる人材育成に注力しています。JICAは政策立案・評価に係る日本人専門家(元高知大学教授 新納専門家)を現地派遣し、3年間に渡り、国家開発計画のモニタリング評価強化事業を進めており、この一環として、この度来日研修を行うものです。

本研修は、将来の政策立案、評価事務局を担う各省庁、公的機関の職員を対象に、我が国の政策評価制度について研修を行うことにより、国家開発プログラムの計画策定、モニタリング・評価実施に係る十分な知識をもつ各省におけるコアとなる人材の育成を図り、もって当該国における政策評価制度の導入に貢献することを目的とします。高知県においては、日本政府としての計画を県、自治体レベルの計画に落とし込み、成功した事案として、高知県が注力する6次産業化に係る取り組みの視察を行います。

期間中は日-ロシア語通訳2名が同行しており、研修員への取材も可能です。ぜひご取材ください。

研修名:	政策評価とプロジェクト形成
対象国:	タジキスタン
参加者(14名):	大統領府、外務省、財務省、経済開発・貿易省、国家統計局、市等の職員
来日期間:	2023年2月2日～21日 (研修は2月6日～2月20日にて、東京、京都、高知を巡り実施)

通訳(ロシア語・日本語)が同席しますので  
参加者へのインタビューも可能です。

ぜひご取材ください!



研修詳細

1. 取材可能日

① 高知県講義

- ・日時: 2023年2月15日(水)9:00-11:00
- ・場所: 高知共済会館「浜木綿」
- ・講師: 高知県産業振興推進部 計画推進課課長
- ・参加者: 研修員、国際開発センター(業務委託先)2名、通訳(2名)
- ・内容: 高知県の産業振興計画の概要について

② 馬路村、馬路村農協視察

- ・日時: 2023年2月15日(水)14:00-15:30 馬路村役場、16:00-17:00 馬路村農協
- ・講師: 馬路村地域振興課課長、馬路村農協職員
- ・参加者: 研修員、国際開発センター(業務委託先)2名、通訳(2名)、JICA四国所員1名
- ・内容: 馬路村の6次産業化・地域振興に係る取り組み

③ 四万十町視察

- ・日時: 2023年2月16日(木)10:00-11:30 四万十町役場、13:00-14:00 四万十とまと(株)
- ・講師: 四万十町農林水産課課長、四万十とまと(株)代表取締役社長
- ・参加者: 研修員、国際開発センター(業務委託先)2名、通訳(2名)、JICA四国所員1名
- ・内容: 四万十町の6次産業化・地域振興に係る取り組み

2. 主な研修行程

- ・2/2(木) 来日
- ・2/6(月)～2/10(金) 日本の政策立案、評価体系理解(総務省、国土交通省他)(東京)
- ・2/13(月)～2/14(火) 同上(京都:同志社大学、龍谷大学)
- ・2/15(水)～16(木) 地方自治体での取り組み視察(高知県)

- ・研修はロシア語で運営されます。インタビューは通訳を介して実施可能です。
- ・上記以外の時間での研修員、研修関係者への質問も可能です。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA四国 業務課 研修担当 船越

TEL:087-821-8826/080-7138-9843

email:Funakoshi.Yohei@jica.go.jp

※場所や時間に限りがありますので、取材をご希望の方は  
事前にご連絡ください。